

開港 150 周年・歴史講座 2009 本牧・根岸発／鎖国と開国

歴史散歩 政治都市・神奈川宿を歩く

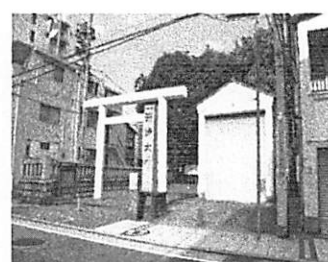
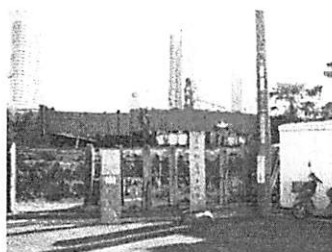
— 御殿・本陣・台場を中心に —

2010 年 (平成 22) 2 月 27 日 (土)

9:00 JR 東神奈川駅: 改札口集合 12:30 (予定) 京急神奈川駅 (解散)

定員: 30 名程度 (一般社会人が対象) 参加無料

毎月 1 回 (第 3 土曜日) に実施する歴史講座 2009 「本牧・根岸発／鎖国と開国」の内容に関するものですが、受講していない方々の参加も歓迎いたします。



<主なコース>

笠程稲荷神社 → 成仏寺・聖蹟記念碑 → 台場跡 → 幸ヶ谷公園・宮前商店街
写真: 台場跡 (左) 神奈川の大井戸跡 (中) 青木町の洲崎神社 (右)

江戸時代の神奈川宿は、浦島伝説を有する遠浅の浜辺である獅師町と、権現山と深い海に象徴される青木町という 2 つの町で形成されています。滝の川を挟んだこの地域ですが、少なくとも中世の段階から政治的に重要な場所となり、幕末の開国にともない欧米諸外国の領事館などが設置され、海上に台場も建設されます。今回はこのような政治都市・神奈川宿の実態を介して、ここに隣接する本牧・根岸の歴史を考えてみます。

<参加方法> 申込用紙または電話でお申し込みください。定員数になり次第、申込を締め切ります。コースはすべて徒歩ですので、これに対応できる服装でご参加下さい。なお飲み物等は各自でご用意下さい。小雨決行。

横浜市八聖殿郷土資料館

担当: 曾根 (講師)

〒231-0822 中区本牧元町 76-1

TEL: 045-622-2624 FAX: 045-622-2657